

中学生向け夏休み広報企画 「模擬裁判員裁判」を開催しました！

京都地方裁判所では、平成25年8月14日に中学生向け夏休み広報企画として「模擬裁判員裁判」を実施しました。24名の中学生及びその保護者の方に御参加いただき、裁判所が用意したシナリオに基づいて模擬裁判員裁判を行いました。

中学生のみなさんに裁判官、裁判員、検察官、弁護人の役を演じていただきました。みなさん中学生とは思えぬ堂々とした演技で、とても迫力のある模擬裁判員裁判となりました。



評議の様子



有罪派、無罪派双方からたくさんの意見が出て、活発な評議が行われました。色々な視点からの指摘があり、みんなでひとつの結論を出すのは、なかなか難しかったようです。

その後の質疑応答、写真撮影の時間には、裁判官に仕事のことを質問したり、親子で法服を着て写真を撮ったりと、みなさん思い思いに楽しんでいただきました。

参加者の方からは、「実際にやってみて、刑事裁判の進め方がよくわかった。」「裁判所を身近に感じた、興味を持った。」などの御意見をいただきました。親子で裁判員制度や裁判所について知っていただける良い機会になったと思います。御参加いただいた皆様、ありがとうございました。